

体験型環境展示 PR ブースが誕生！

～クリーンエネルギー・資源の循環・海域生物の生息環境創出等の紹介～

このたび、第1ターミナルビル2階に、ゴミ自動分別機と環境展示PRブースを一体とした体験型環境展示PRブースを設置し、KIXにおける環境の取り組みを紹介し、併せて、関空展望ホール「Sky View」メインホール3階「Sky Museum」には、環境展示PRブース(1台)を設置します。

体験型環境展示PRブースには、アジアの空港で最大級の太陽光発電施設(KIXメガソーラー)の発電状況等を表示するモニターや、スマート愛ランドの取り組みを紹介する展示パネル、空き缶(鉄・アルミ)とペットボトルを自動分別するダストボックスにより構成されています。(分別の様子は自動分別機の窓から観察していただくことが可能です。)

関西国際空港では、地球環境や地域環境への取り組みなどを「スマート愛ランド構想」として策定し、太陽光、水素、風力などのクリーンエネルギーの活用とエネルギーの効率化などを融合し、人と地球にやさしい『世界最高水準の安全、安心な環境先進空港』をめざしております。環境PRブースを通じてこれら取り組みの理解を深めていただきますようお願い申し上げます。

- 運用開始 : 2014年8月30日(土)
- 設置場所 :【体験型環境展示PRブース】
 - ・第1ターミナルビル 2階【環境展示PRブース】
 - ・関空展望ホール「Sky View」メインホール3階「Sky Museum」
- 施設概要 :【見える化用モニター】表示内容
 - ・今までの発電量、今までのCO2削減量
 - ・本日の発電量(総計)および、達成度(6段階表示)、現在の発電電力
 - ・現在の日射強度(強め、やや強め、ふつう、やや弱め、弱めの5段階表示)
 - ・前日と当日の発電量および、当日の日射量をグラフにて比較表示【展示パネル】
 - 上段:スマート愛ランド構想、エネルギーの「見える化」
 - 下段:水素グリッドプロジェクト、水のリサイクル、ごみの軽減化、藻場の育成、「KIX・ITM そら農園」の取り組み【デザイン】
 - 関西国際空港の周辺に生息する魚介類





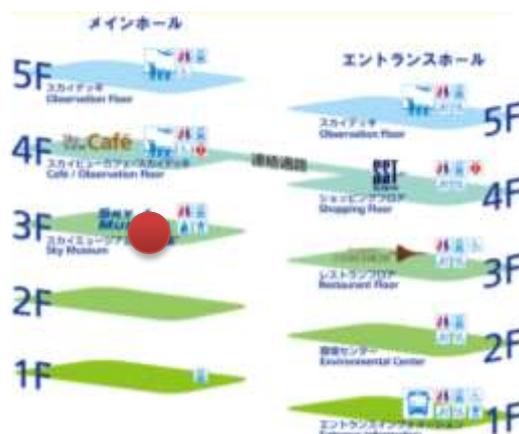
■体験型環境展示PRブース(イメージ)



■環境展示PRブース(イメージ)



■設置場所



① 第1ターミナルビル2階

② 関空展望ホール「Sky View」
メインホール3階「Sky Museum」

